

## 【申請事業内容】

<b>★事業名</b>					
<b>★事業区分</b>	<input type="checkbox"/> 1 民間団体提案型事業 <input type="checkbox"/> 2 施策推進公募型事業 <input type="checkbox"/> 【テーマⅠ】「行政の福祉化」に係る「職域拡大」等のモデルづくり				
<b>★事業実施期間</b>	年 月 日 ～ 年 月 日				
<b>★事業の主な実施場所</b>	所在地				
	名称				
<b>事業の参加予定人数</b>	合計	人	左記	①自団体役職員・自団体職員/スタッフ・自団体会員	人
			人数	②自団体以外のボランティア	人
			内訳	③上記以外	人
<b>★事業概要</b> (200文字程度で簡潔にまとめてください。)	<p>【事業の対象者等】(※事業を実施するにあたり、対象となる方を記入してください。)</p> <p>【事業の内容】(※どのような目的で、どのような事業を実施するのかを記入してください。)</p>				
<b>①事業にかかる現状と課題</b>	(① 申請する事業について、制度や施策などを踏まえ、どのような現状(実態)にあるのか、さらに、その課題は何かを記入してください。)				
<b>②事業の必要性</b>	(② ①の課題を踏まえ、申請事業の必要性を記入してください。)				

【様式第2号 その2（地域福祉推進助成）】

①事業内容

（記入しきれない場合は、概要を記入の上、別用紙に記入し添付してください。）

（事業評価項目）

評価項目1

「実施体制」

評価項目2

「プロセス」

評価項目4

「アウトプット」

（事業実績）

（どのような事業内容が具体的に記入してください。また、様式第2号その3「申請事業予算書」に記入した内容が明確に確認（連動していること）できるように記入してください。）（事業内容について、様式第2号その4「申請事業スケジュール」を記入してください。）

（助成期間は原則、当該年度限りですが、複数年度（3か年以内）にわたり申請する場合は、年度ごとの事業計画を記入してください。）

評価項目1 「実施体制」

・十分な実施体制（専門知識のあるスタッフやボランティア等の確保、必要な情報や課題・成果の共有等）により事業を実施できるか等の評価が得られるよう、設定してください。

評価項目2 「プロセス」

・費用対効果の高い効率的、効果的な手法により実施できるか等の評価が得られるよう、設定してください。

評価項目4 「アウトプット」（事業実績）

・事業を計画どおりに達成できるか、事業の量的な指標（いつ・どこで・なにを・だれに・どのように）を達成できるか等の評価が得られるよう、設定してください。

【様式第2号 その2（地域福祉推進助成）】

<p><b>②事業を実施して期待される成果及び効果等</b> (記入しきれない場合は、別用紙に記入し添付してください。)</p> <p>(事業評価項目) 評価項目5 「アウトカム」 (質的成果)</p>	<p>(助成金を使って事業を実施することで期待される「助成事業実施期間中」に望める成果・効果等を具体的に記入してください。)</p> <p>評価項目5 「アウトカム」(質的成果)</p> <p>・利用者等のニーズを満たすものとなっているか、事業目的に合った十分な成果となっているか等の評価が得られるよう、設定してください。</p>
<p><b>③助成期間終了後の事業展開</b> (記入しきれない場合は、別用紙に記入し添付してください。)</p> <p>(事業評価項目) 評価項目3 「継続性・発展性」</p> <p>(事業評価項目) 評価項目6 「インパクト」 (波及効果)</p>	<p>(助成期間終了後の事業展開(どのように事業を継続、発展させていくのか)について具体的に記入してください。さらに、助成事業で得た成果を、今後どのように普及させるかについても記入してください。)</p> <p>評価項目3 「継続性・発展性」</p> <p>一過性ではなく、事業終了後の継続を視野に入れた体制を整えているか、また、対象地域の拡大、事業内容の充実・発展等のあるものとなっているか等の評価が得られるよう、設定してください。</p> <p>評価項目6 「インパクト(波及効果)」</p> <p>・事業の実施により、新たな利用者の獲得や連携・協働先の確保等につながる可能性があるか、事業の成果が他の地域や社会へ波及する可能性があるか等の評価が得られるよう、設定してください。</p>

**【様式第2号 その2（地域福祉推進助成）】**

**事業にかかる  
『地域における  
連携、協働』  
について**（記入  
しきれない場合  
は、別用紙に記入  
し添付してくだ  
さい。）

（事業評価項目）

評価項目 1

「実施体制」

（地域における連携、協働により実施する申請事業の内容及び連携、協働先の関係機関等について具体的に記入してください。また、事業における自団体及び関係機関等の役割についても具体的に記入してください。）

評価項目 1 「実施体制」

・有効性、実効性のある関係者等との連携・協働ができるか等の評価が得られるよう、設定してください。

★助成金の交付が決定した団体については、次の内容を大阪府ホームページ上で公開します。

公開予定内容：①団体名、②主な活動地域、③事業名、④事業区分、⑤事業実施期間、⑥事業実施場所、⑦事業概要等、⑧助成金交付決定額

【様式第2号 その2（地域福祉推進助成）】

申請事業内容ロジックモデル

先に記入した申請事業内容の概要について記入してください。

1 活動計画 （評価項目1 実施体制の評価対象 評価項目2 プロセスの評価対象）



2 アウトプット （評価項目4 事業実績の評価対象）



3 アウトカム

（評価項目5 アウトカム質的効果の評価項目）



4 社会への波及効果

（評価項目6 インパクト（波及効果の評価項目））



5 助成期間終了後の活動 （評価項目3 継続性・発展性の評価対象）